

公共交通網形成の一翼を担い地域を創生する

デマンド交通の計画・運行・評価・展開と合意形成のあり方

～人口減少下の高齢化・外出をサポートする交通システム構築方策とPDCA手法の採用～
～デマンド交通サービスの運営・経営手法と地域(関係者)の合意形成～

>>> 講師

鈴木 文彦 氏

交通ジャーナリスト

～デマンド交通のパイオニア～ NPO法人日本バス文化保存振興委員会副理事長

>>> 日時・会場

1月25日(月) 13:00～16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)

≪鈴木氏プロフィール≫

東京学芸大学大学院修士課程(地理学)修了。フリーの交通ジャーナリストとして月刊誌「鉄道ジャーナル」等交通専門誌に記事・論文多数。特定非営利法人日本バス文化保存振興委員会副理事長。国土交通省「今後のバスサービス活性化方策検討小委員会(2006年度)」「バス産業勉強会(2008年度)」、地域公共交通活性化・再生法定協議会(山口市、東京・檜原村他多数)、地域公共交通会議(新宿区、八王子市、小平市他多数)等多くの国・自治体の委員会・会議に参画。

時	講 義 内 容
13:00 ～ (休憩) ～ 16:50	1. デマンド交通とは何か (1)デマンド交通の意味と仕組み (2)デマンド交通のこれまでの歩み (3)デマンド交通の位置づけ
	2. なぜデマンド交通がもてはやされたのか (1)デマンド交通のメリット (2)国の施策におけるデマンド交通の位置づけとその変遷 (3)2000年代における成功事例がブームを呼んだ
	3. デマンド交通が検討された背景 (1)少子高齢社会の到来による移動環境の変化 (2)無理が出てきたマイカー依存社会 (3)従来型の公共交通の縮小とその限界 (4)デマンド交通導入の動機 (5)どちらかという合意形成より「導入」が目的化
	4. 実際に導入してみてどうだったのか (1)果してコストダウンになったのか (2)利用者にとっては、住民にとっては、どうだったのか (3)トータルでの利便性は高まったのか (4)バスやタクシー撤退を誘発したケースも (5)デマンド交通自体中止に到るケースも
	5. デマンド交通の課題 (1)メリットと裏腹のデメリットにも要・着目 (2)乗合交通なのになぜ乗合率が低いのか (3)利用者の持つ抵抗感 (4)今の財政負担や委託費の仕組みは正しいのか (5)ブームの中での事業展開にともなう課題 (6)政治が絡むと本質を見失いがちなデマンド交通 (7)よそ者には使えないデマンド交通(公共交通機能の確保)
	6. これからのデマンド交通の考え方 (1)デマンド交通は「安いタクシー」であってはならない (2)導入・見直しにおいてしなければならない議論 (3)全体的な合意形成の必要性和行政主導の場合の範囲 (4)ロケーションによって異なる適合性 (5)都市圏で導入するなら地域を決めてきちんとかまさせるべき (6)アナログでローコスト運行のデマンド交通の優位性 (7)福祉移送サービスや空白地域有償・カーシェアとの関係
	7. 一般タクシーを活用した地域交通の考え方 (1)タクシーは究極のデマンド交通 (2)山口市・豊丘村(長野)などにおけるタクシー活用とその成果 (3)一般タクシー活用のメリット
	8. 地域がつくり・守り・育てる仕組みづくり (1)地域交通を持続させるために必要な役割分担 (2)みんなが当事者 (3)育ち始めた地域主体のコミュニティ交通

<質疑応答>

【研修会の参加要領】

- 日時：2016年1月25日(月) 13:00～16:50
- 会場：剛堂会館会議室
東京都千代田区3-2-7 (案内図は申込後送付)
- 申込方法：下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
(FAX・郵送・メール等)。
- ※メディア参加申込の方へは研修会終了後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	15,000円	18,000円
一般	25,000円	28,000円

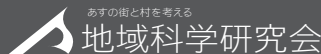
※参加費の払い戻しは致しませんので、
申込まれた方のご都合が悪い場合は
メディア参加とさせていただきます。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替)
・現金書留・当日払い
みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660

口座名: 榊地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 201 年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

- 研修会の参加 『デマンド交通の計画・運行・評価・展開と合意形成のあり方』: 当日参加 メディア参加
- 出版物の購入 『デマンド交通とタクシー活用』 _____ 冊 『新バスシステム』 _____ 冊
- 『交通権(移動権)の保障制度』 _____ 冊

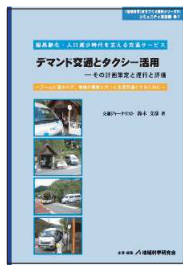
勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

〈通信欄〉○をつけてください
・支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)
・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付, 連絡, 請求, 案内等)のみに使用させていただきます。(請求書宛名等)



急増する 通院・買物・通学(高校)難民のための 喫緊の交通サービス— デマンド交通とタクシー活用 —その計画策定と運行と評価 ～地域公共交通網形成を担うデマンド交通システムの事例研究～

◎本書を
推薦します

太田 勝敏 東京大学名誉教授・(公財)豊田都市交通研究所所長
中村 文彦 横浜国立大学理事・副学長

鈴木 文彦 著
交通ジャーナリスト

【略歴】 東京学芸大学大学院修士課程(地理学)修了。フリーの交通ジャーナリストとして月刊誌「鉄道ジャーナル」等交通専門誌に記事・論文多数。特定非営利法人日本バス文化保存振興委員会副理事長。国土交通省「今後のバスサービス活性化方策検討小委員会(2006年度)」「バス産業勉強会(2008年度)」、地域公共交通活性化・再生法定協議会(山口市、東京・檜原村他多数)、地域公共交通会議(新宿区、八王子市、小平市他多数)等多くの国・自治体の委員会・会議に参画。

■体裁：B5判/160頁
■発行：2013年3月15日
■定価：5,119円(税・送料込)
(本体：4,740円)
■参加者特価：4,700円
(税・送料込)

【本書の特徴】

- ◎全国で地域生活交通の検討に携わる著者が紐解くデマンド交通40年の歴史と約200の事例の評価(図表・写真・資料等を収録)
- ◎ブームの危険性と計画者、事業者に求められる考え方
- ◎究極のデマンド交通としてのタクシーの活用戦略

第1章 デマンド交通の特性と導入事例増加の背景

1. デマンド交通～その歩みと特性～
2. 地域公共交通の維持・活性化の視点から見る
デマンド交通とその位置づけ
3. デマンド交通導入事例増加の背景

第2章 デマンド交通「ブーム」の落とし穴と

1. デマンド交通の落とし穴
デマンド交通の特性・適性
2. デマンド交通の特性・適正と課題
～本当にデマンド交通が必要とされているのか～

第3章 デマンド交通とネットワーク構築、事業採算と事業者参画

1. 交通ネットワーク構築上の役割
～デマンド交通と路線バス、タクシー、STSとの機能分担
2. デマンド交通の事業採算のあり方と運行事業者の参画

第4章 タクシー活用戦略とデマンド交通の近未来

1. どんなロケーションにどのようなデマンド交通が効果的なのか
2. タクシーは究極のデマンド交通
～一般タクシーを活用した生活交通確保への挑戦～
3. 超高齢化・人口減少社会におけるデマンド交通の近未来像

第5章 [Q&A] 講師と参加者によるネクストステージへの模索

まちづくり資料
シリーズ31-③

コミュニティ再生を担う交通ビジネスとマーケティング型経営戦略の実践研究



新バスシステム

～行政・市民(NPO)との連携&企業・地域支援の事業化方策～

【監修】鈴木 文彦/寺田 一薫(東京海洋大学教授)/山本 雄二郎

第1章 新・バスシステム—これからの交通ビジネスを探る

- 埼玉・三郷市バス再編成
- 団地交通・平和交通(千葉市)
- 生活バスよっかいち(四日市市)
- 住吉台くるくるバス(神戸市)
- 山口市コミュニティバス

第2章 元気なバス事業—行政と事業者と地域の連携

- 盛岡市オムニバスタウン計画
- 山梨交通(ICカード他)
- 函館バス(100円バス)
- 鈴鹿市C-BUS

第3章 元気なバスの近況報告

- 盛岡市オムニバスタウン計画の展開
- 山梨交通の新たな取組み
- 成長する鈴鹿市C-BUS(鈴鹿方式)

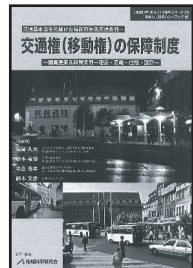
第4章 行政と市民が支える活気あるバスのシステム

- 武蔵野市ムーバス
- 浦安市おさんぽバス
- 盛岡市循環バスでんでんむし
- 杉並区すぎ丸・松ノ木路線
- 福井市すまいる
- 萩市まあーるバス
- 秋田県二ツ井町マイタウンバス

■体裁：A4判/441頁
■発行：2005年12月
■定価：20,520円(税・送料込)
(本体：19,000円)
■参加者特価：18,000円
(税・送料込)

まちづくり資料
シリーズ36-②

福岡市：交通政策基本法を先駆けた生活交通条例の制定
—市民生活の足の確保



交通権(移動権)の保障制度

～議員提案&政策条例—理念・意義・仕組・設計～

【執筆陣】
栃木 義博/九州大学名誉教授
福岡 久大/福岡市議会議員(民主党)
寺島 浩幸/前・福岡市議会事務局調査法制課
鈴木 文彦/交通ジャーナリスト

序章 生活交通の公共的確保—福岡市交通条例の意義 福留久大

1章 生活交通条例ができるまで

- 1章-1 議会による条例制定の背景とねらい、交通基本法への期待
～議会・行政・市民・事業者の一体的な取組みの推進に向けて～ 栃木義博

- 1章-2 「公共交通空白地等及び移動制約者に係る生活交通の確保に関する条例」について～主に政策法務的視点から～ 寺島浩幸

2章 これからの地域公共交通

- 2章-1 交通サービスをどう確保するか～地域生活交通確保に向けた自治体の取組みにみる課題と可能性～ 鈴木文彦
- 2章-2 行政・議会として生活交通確保にどう取り組むか
地域科学研究会/緑川富美雄

3章 [パネル討論] 持続性のある地域公共交通の確保に向けて

栃木義博/寺島浩幸/鈴木文彦/緑川富美雄(進行)

4章 想定問答：福岡市生活交通条例案

■体裁：B5判/164頁
■発行：2010年10月
■定価：3,780円(税込,送料350円)
(本体：3,500円)
■参加者特価：3,700円
(税・送料込)